

横浜市立南希望が丘中学校 平成30年度 体育・健康プラン

～体育・健康に関する指導の全体計画～

1 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標

○小中一貫教育ブロックにおける9年間の連続した指導を基盤に、生徒が生き生きと自分らしく成長する学校づくりを目指します

- ・生徒が相互に学び合う場面を工夫した授業で、個々の学力と特性を伸ばす指導を図ります。
- ・生徒が主体的に取り組む学校行事の工夫を通して、個々の生徒の良さと実践力をさらに養います。
- ・特別活動や部活動の充実により、自他を認め共に成長する生徒集団をさらに育成します。
- ・学校・家庭・地域の協働による活動実践を通して、まちとともに歩む学校づくりを継続します。

(2) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野	取組目標	具体的取組
健やかな体	規律ある生活習慣を基盤に、健康に関心を持ち、運動を通して健やかな体づくりを推進します。	① 縄跳び運動を保健体育の授業だけでなく、運動部の活動にも引き続き取り入れ、持久力・瞬発力・巧緻性の向上を図る ② 保健だよりの定期的な発行により、自身の健康管理に関心を持たせ、規律ある生活習慣の増進を図る。
担当	学習指導部 保健安全指導部	

2 体育健康に関する実態把握

(1) 体育・健康に関する実態

- ・準備体操等の習慣が定着しており、まじめな態度で取り組んでいる。
- ・大多数の生徒が規則正しい生活をしている。
- ・部活動の入部率が85%を越え、どの運動部も目標を持ち非常に意欲的に活動している。
- ・怪我防止のために運動時の安全に対する意識を育てたい。
- ・保健体育の授業では苦手な種目にも自分から取り組み、楽しさや達成感を味わうことができるようになってきている。

(2) 体力の概要と要因の分析

- ・新体力テストの結果ではA評価が各学年女子に見られるが、男子では少ない。
- ・学年による差はあるが意欲的に取り組む生徒が多い。反面、運動に親しむ機会の少ない生徒もいる。

○体育・健康に関する具体的取組

教科

《体育科・保健体育科での取組》

- 第1学年・第2学年
 - ・幅広く学習することで知識や技能を身につけ、健康・安全に気をつけて運動を実践できるようにする。
- 第3学年
 - ・発展的な知識や技能を身につけ、健康・安全を確保し、生涯にわたって運動に親しむことができるようにする。

《他教科での取組》

- 社会科（地理的分野・歴史的分野・公民的分野）
- 理科（第1分野・第2分野）
- 技術家庭科（家庭分野）

道徳・特活・総合

- ① 体育大会 ②新体力テスト
- ③ 自然教室 ④遠足 ⑤修学旅行
- ⑥道徳 ⑦特別活動（保健指導、安全指導）
- ⑧学級活動 ⑨昼食指導
- ⑩横浜の時間 ⑪環境教育 ⑫部活動
- ⑬委員会活動

課外活動

- ・運動部活動の推進 ・学校保健委員会 ・歯科指導 ・エコライフチェック ・防災訓練 ・ビオトープ委員会

平成30年度 南希望が丘中学校 体力向上1校1実践運動

<名称>体力・持久力を高めよう！

<ねらい>持久力・瞬発力・巧緻性の向上を図るために、全校で縄跳び運動に取り組む。

<内容>日頃の取り組みから積極的に縄跳び運動をとり入れる。

- 指 標： ①保健体育の授業で毎回縄跳びを行う。
- ②全ての運動部でトレーニングや準備運動に縄跳び運動を取り入れる。